

未来につなぐ 令和7年度予算

2月に市制施行70周年を迎えた土岐市が未来にバトンをつないでいくため、「愛着のもてるまちづくり」「地域を支える一ひとづくり」「健やかでいきがいのもてる一暮らしづくり」の3つの柱で事業を整理し、令和7年度の予算を編成しました。物価高騰や気象災害、インフラの老朽化に加え、少子化・人口減少といった喫緊の行政課題への対応をしつつ、安定した財政運営を行い、市民の皆さんが安心して住み続けられる土岐市を目指します。

図 行政経営課（内線532）

01

愛着のもてる

まちづくり

少子化対策・こども政策の推進

NEW 重点 人口減少対策事業 4,450万円

出生率の向上を目指し、ライフイベントにあわせて切れ目なく総合的に支援を行います。

- ▷結婚意識醸成事業 92万円
学生のうちから将来を考える機会の創設や、自分磨き講座などを開催します。
- ▷出会いの場創出事業 100万円
共通の趣味などを通じて、自然な出会いができる場を提供します。
- ▷同窓会開催補助金事業 150万円
同世代の若者の交流を促進するために、同窓会の費用を補助します。
- ▷不妊検査費助成事業、一般不妊治療費助成事業 210万円
不妊検査、不妊治療（人工授精）に要した費用の一部を助成します。
- ▷健やか成長祝い事業 3,600万円
乳幼児のおむつ等購入応援、小学校入学準備応援金、中学校入学準備応援金を支給します。

NEW 結婚新生活支援事業 600万円

新生活のスタートアップ費用を補助します。



こども医療費助成事業 2億8,338万円

子育てしやすい環境づくりや、子育て世帯への継続的な支援をするため、こどもの医療費の無償化を高校生年代まで拡大します。

地域子育て支援事業 731万円

子育てしやすい環境づくりや、子育て世帯への継続的な支援を行います。

- ▷市制70周年記念事業 土岐市子育て応援イベント「ファミリーベース」 198万円
イオンモール土岐全館で子育てイベントを開催し、子育て世代の交流の場などを提供します。

NEW ▷子育て世帯訪問支援事業 224万円

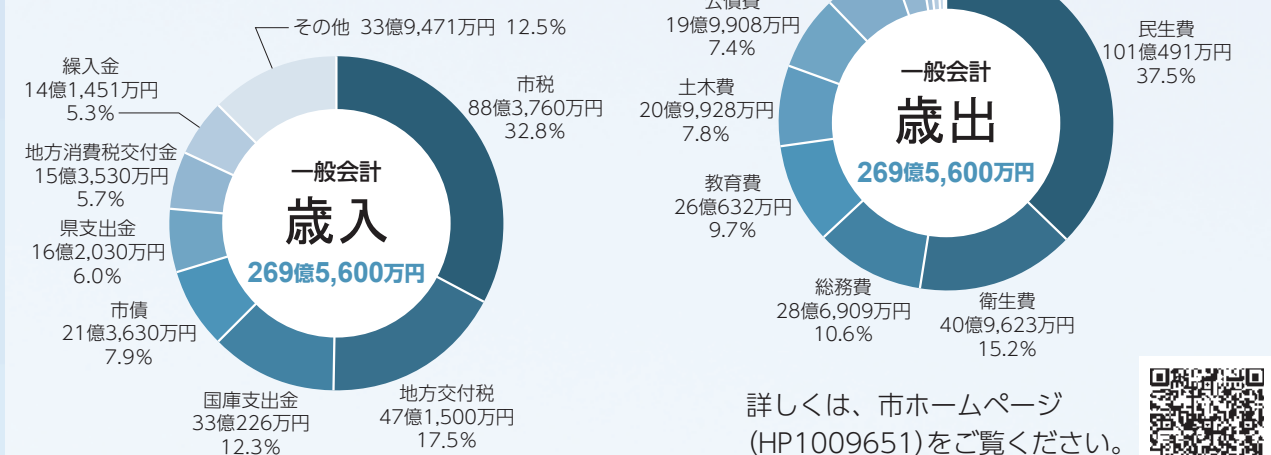
家事や育児の不安や負担を抱える子育て世帯、妊産婦、ヤングケアラーがいる家庭を支援するため、家事などの支援を行う訪問支援員を派遣します。

NEW ▷親子関係形成支援事業 158万円

市独自のプログラムを作成し、親子の適切な関係性の構築を支援します。

一般会計 269億5,600万円

総額 477億174万4千円



詳しくは、市ホームページ
(HP1009651)をご覧ください。



※表示単位未満を切り捨てしているため、積み上げと合計が一致しない場合があります。

重点 認定こども園整備事業 6億2,333万円

就学前の子どもが、保護者の就労の状況に関わらず、希望する施設を利用できる環境を整備し、安全安心な保育・教育環境を確保します。

- ▷駄知こども園整備事業 6億1,853万円

関係人口の創出拡大

文化芸術振興事業 2,788万円

市民の文化活動の拠点として、市民ニーズを満たす質の高い文化・芸術イベントを開催します。
(NHK公開番組、楽器体験ワークショップとロビーコンサート、現代茶陶展など)

防災・減災対策の推進

個別避難計画作成 98万円

避難行動要支援者一人ひとりの状況に合わせた、個別の避難行動計画を作成します。

洪水・土砂災害ハザードマップ更新事業 1,468万円

市民の皆さんの意見を取り入れながら洪水・土砂災害ハザードマップを更新します。

インフラなどの整備 12億2,525万円

- ▷土岐川横断推進工事等水道施設耐震化事業 6億2,488万円
- ▷下水道管路耐震化事業 3,000万円
- ▷橋梁耐震化事業 2億5,001万円

駅周辺の再生まちづくりの推進

地方版総合戦略推進事業 1,264万円

駅周辺地域における、まちなか居住の事業化を検討します。

健康・長寿社会の実現

重点 全世代健康寿命延伸事業 ときげんきプロジェクト 1億8,350万円

全ての世代が健やかな生活習慣を形成し、いつまでも健康で生きがいを持って暮らせるまちを目指します。(5つのテーマ：運動習慣づくり、フレイル予防、食生活の改善、歯と口腔の健康づくり、疾病予防・重症化予防)



重点 地域医療体制の確保 22億6,209万円

誰もが必要なときに安心して質の高い医療サービスを受けられるよう新病院の整備を行い、地域医療体制の充実を図ります。



ドリームベースボールの開催 150万円

プロ野球で活躍した選手20人のドリームチームが土岐市選抜チームと対戦する“ドリームゲーム”や小学生対象の野球教室などを行います。

認知症対策推進事業 377万円

認知症の方も安心して暮らせるまちづくりを目指し、地域・ケア向上事業、サポーター等育成事業、初期集中支援推進事業などの支援、地域づくり推進事業（ときめきファッションショー）を行います。

GX（グリーントランスフォーメーション）の推進

資源循環促進事業 2,939万円

NEW 木くず等バイオマス発電燃料化事業

再生可能エネルギーの導入促進のため、環境センターに搬入された木くずなどをバイオマス発電燃の燃料として利用するため、事業者に引き渡します。

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

証明書交付用キオスク端末の導入 1,003万円

マイナンバーカードを利用して各種証明書の取得ができる証明書交付用キオスク端末を、市役所に設置します。

地域公共交通の充実

地域公共交通対策事業 1億6,994万円

土岐市に求められる移動ニーズに対応した公共交通ネットワークをつくり、公共交通の再編を行います。(市民バス・のってこ運行、AIデマンド交通実証実験、自動運転バス実証運行調査など)

質の高い教育の提供

重点 読書に親しむまち土岐市 読書推進事業 4,334万円

▷読書推進事業 306万円

読書に親しんでもらうため、子どもから大人まで参加できるイベント、4か月児に本のプレゼント、図書館イベントなどを行います。

▷移動図書館実施事業 813万円

移動図書館で、住んでいる所、家庭の状況によって読書の機会が減少しない環境づくりを進めます。

▷図書購入費 2,285万円

図書館（電子図書含む）、認定こども園、幼稚園、小学校、中学校



子どもの力を伸ばす教育 2,679万円

NEW ▷運動好きなこども育成事業 91万円

子どもの運動能力向上を目指し、小学校3年生を対象に専門の指導者による水泳指導を行います。

▷コミュニティ・スクール推進事業 196万円

地域と学校が連携しながら、子どもを育てる事業を行います。

教育支援事業 8,134万円

悩みや困り感を抱える子どもたちを支援するため、多機能を備えた教育支援センター「IKOT・いこっと」での支援、各学校で教育相談員や外国人児童生徒支援員の配置を行います。

学校支援員などの配置 6,746万円

学校生活を支援するため、支援員を配置します。また、医療的ケアが必要な児童生徒のため、看護師を配置します。

学校給食費の助成 3,939万円

物価高騰による学校給食の材料費不足分を助成します。

ふるさとへの愛着の醸成

重点 市制70周年記念事業 1,280万円

「つなぐ」をキーワードに市民企画事業をはじめ、さまざまな記念事業を行います。

予定事業：市民企画事業、わくわくワークときめきランド、ときめくとき茶会、補助金事業、デジタルスタンプラリーなど



飛騨・美濃歌舞伎大会事業 220万円

地域の伝統文化である地歌舞伎の県内保存団体が出演する「第32回飛騨・美濃歌舞伎大会とき2025」を開催し、伝統文化の保存継承や文化の向上を図ります。